



# 議会だより



市議会  
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会  
編集 議会だより編集委員会

〒273-0195  
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号  
電話 047(445)1191(直通)  
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



南部小学校3年生の皆さんが、校外学習の一環として議場を見学し、市議会について学びました。

## 6月会議

### 子どもの成長応援臨時給付金の 経費等を含む鎌ヶ谷市一般会計 補正予算を可決しました

今回の一般会計補正予算では、県が実施する子どもの成長応援臨時交付金の支給に併せて、県の交付の対象外となる未就学児や高校2・3年生等にも市が独自で給付金を支給するための経費、その他、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた住民税非課税世帯に向けた給付金に必要な経費などが計上されました。今会議では、このような補正予算も含め市長から提出された議案等19件についてそれぞれ審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

### 農業委員会委員の任命に同意

現委員の任期満了に伴い、時田將氏、山田芳裕氏、奥山喜和子氏、川村誠司氏、古川和昭氏、石井正美氏、板橋睦男氏、熊谷弘和氏、石井晃氏、高橋雅浩氏、皆川利一氏を任命することに同意しました。

### 永年表彰

地方自治の進展に尽くされたとして、全国市議会議長会において、次の方が表彰されました。  
在職20年以上  
正副議長在職4年以上  
泉川 洋二氏



### 市議会キッズページ

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうため、市議会の概要を「実際にあった市議会ストーリー」や「市議会での話し合い」、「市議会Q&A」などに項目を分けて、わかりやすく紹介しています。市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。



### 6月会議日程

6月15日(木)	議
22日(木)	教育福祉常任委員会
23日(金)	一般質問
26日(月)	一般質問
27日(火)	一般質問
28日(水)	一般質問
30日(金)	市長報告
	追加議案の上程
	質疑・採決
	散会

次回の9月会議は9月7日(木)に開議予定です。

# 市政に関する一般質問

## 6月会議は19名の議員が質問

### 地域活性化に向けた取組について

大野 幸一 議員

○ 新鎌ヶ谷駅南側の千葉県所有地の開発事業の概要を伺います。

○ 新鎌ヶ谷駅の南側に隣接し、約7千㎡の敷地に、延べ床面積約9千900㎡、地上6階、地下1階建ての商業棟をはじめ、商業棟の南側にはにぎわいの広場、また北初富方向へ通じる緑道ゾーンの手前には緑の広場が設けられるほか、14階建ての住宅棟の建設が予定されています。また、市が

○ 商業棟に入る事業者等について伺います。

○ 開発事業者によると、飲食店等の業界に出店希望などのヒアリング等を行い、地上6階の各フロアには、飲食店や物販店等のテナントを計画

### コミュニティバス運行助成事業について

森谷 宏 議員

○ 利用者からの要望について伺います。

○ 主なものとして、車両のバリアフリー化、運転免許返納者や西線の乗車定員数不足への対応、運行ルートの見直し、運行本数の増便、停留所の移設、上屋やベンチの設置など様々な要望が寄せられています。

○ 令和8年度からの新たな運行計画に係る今後の予定について伺います。

○ 令和5年度から7年度ま

### 市民の憩いの場の提供について

泉川 洋二 議員

○ 防災機能を持った公園の必要性及び今後の整備について伺います。

○ 公園は地域の一時避難場所や復興、復旧のための生活物資等の中継基地、救援活動や支援の場となる防災の拠点として重要な役割を担うため

○ 離子水公園の整備の考え及び今後のスケジュールを伺

していることと、具体的な事業所等については、今後建築工事の進捗等により明らかにするものと見込んでいます。



新鎌ヶ谷駅南側地区のイメージ図

では現在の運行を継続し、令和8年度から5年間の新運行計画は、今後関係機関と検討等を行い策定する予定です。



コミュニティバス(ききょう号)

います。

○ 自然を身近に感じ親しめるようにし、優れた自然環境を保全しながら整備する必要があると考えています。今後は、昨年度実施した測量データをもとに、近隣自治会などの意見を聞きながら基本計画を策定し、国の交付金の活用を視野に、実施設計、整備工事を進めていく予定です。

### 鎌ヶ谷市に於ける非核平和宣言都市として、平和行政の施策推進と今後の方向性を問う

津久井 清氏 議員

○ 被爆体験者による小学校への講師派遣事業の内容と成果を伺います。

○ 鎌ヶ谷市原爆被爆者折鶴会の方々がボランティアとして、市内の小中学校で被爆体験を語るもので、子どもたちにとって平和の尊さを知る良いきっかけになっていると認識

○ 中学生による被爆地長崎への平和派遣事業の内容と成果を伺います。

○ 市内各中学校代表生徒5名を長崎へ派遣し、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加などの非核平和の体験学

習を行います。その後、市長、保護者、折鶴会等の方々を含めて行う事後報告会や各中学校において、参加生徒による全校生徒への報告会により、非核平和が周知されています。○ 今後の市の平和行政について市長に伺います。



### 災害対応について

小易 和彦 議員

○ 台風第2号による大雨対応を通じた災害対応における課題解決について伺います。

○ 災害は、発生場所や発生時刻、その規模の詳細を予測することが非常に難しく、今回のような突然の大雨に対応するためには、既に災害が起きている状況下においてもスムーズに体制を構築し、災害

○ 迅速な情報収集や的確な対応を行える体制が重要になります。各部門間における円滑な情報共有や対応のマニュアル化などの対策が必要ですが、将来的には、市民からの通報システムアプリの導入の検討を含め、災害対応のデジタル化についてもできるところから進めていく必要があると考えています。

### 請願・陳情を提出される方へ

請願 陳情はご本人でも提出することができますが、定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。

請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要) 要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

内容が多岐にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

### マイナンバーカードについて

松原 美子 議員

○ マイナンバー制度の目的及び内容について伺います。

○ マイナンバー制度は、国や地方公共団体など各機関が管理する個人の情報が同一人物の情報であることを正確かつスムーズに確認するための

○ 基礎となるもので、住民票を有する全ての方に12桁の番号を付番するものです。

○ 個人情報情報がきちんと管理されていないことが原因で何件起きているのか伺います。

○ 北初富駅前広場の今後の整備スケジュールを伺います。

### 北初富駅周辺の整備について

伊福 幸一 議員

○ 新鎌ヶ谷駅付近から北初富駅付近までの緑道整備事業について、今後のスケジュールを伺います。

○ 緑道は4つのゾーンに大別していますが、そのうち回遊ゾーンは、令和6年度に整備工事を実施し、翌7年度に

○ 北初富駅前広場に係る施設等の整備について伺います。

### 第3次鎌ヶ谷市男女共同参画計画を踏まえた取組について

富田 信恵 議員

○ 仕事と生活の両立が重要となりますが、その実現に向けた取組として、ファミリーサポート・センター事業の対象月齢が生後6か月から生後3か月へと拡充された経緯について伺います。

○ 預かり可能な対象月齢に関する市民ニーズが多く寄せ

○ 実施を予定しています。



○ 男女共同参画の取組の進展がまだ十分でない要因の一つとなる固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取組について伺います。

○ 性別による無意識の思い込みに関するエピソードを募集し、公開することで無意識の思い込みへの気付きを促して、解消を図っていきます。

○ 超高齢化社会を見据えた本市の高齢者に対する生活支援について

○ 市の高齢者に対する買物支援について伺います。

○ 主に、介護保険における訪問介護サービスなどの支援のほか、鎌ヶ谷市社会福祉協議会の支援として、高齢者や障がい者などが利用会員となることで、協力会員から買物などのサービスを受けられる事業があります。

○ 武蔵村山市のオンデマンド型交通「むらタク」のような移動手段について市の考えを伺います。

○ 県内自治体におけるオンデマンド型交通の導入状況は都市部では柏市、印西市の一部地域で採用されているほか、県北東部、南東部地域の公共交通の空白地域に導入が多く

### 産前産後における母子保健サービスについて

寺本 真理 議員

産前産後の母子保健サービスは、産後期は、産後ケア事業や乳児健診などを行うなど、妊娠、出産、子育て期まで、切れ目のない支援を行っています。

訪問型の産後ケア事業について考えを伺います。

助産師等が対象者の自宅に赴く訪問型は、心身のケア

### 新鎌ヶ谷駅～北初富駅間の緑道、および北初富駅周辺について

徳野 涼 議員

新鎌ヶ谷駅から北初富駅間の緑道の役割を伺います。

緑のネットワークの実現のため、両駅の周辺地区の回遊や移動を可能とする緑道として、市民の利便性の確保とともに、緑の配置により、市民のコミュニティ、憩い、健康増進の場としてリフレック

### 学校給食について

矢崎 悟 議員

成長期や運動量など個々の違いから、給食の分量の過不足の課題がありますが、配膳時に個人の喫食量に応じて調整することにより、完食の達成感や食品ロスの削減に繋がると考えますが市の見解を伺います。

### オーガニック、有機食材の給食への導入及び給食費の無償化について

針貝 和 幸 議員

有機食材使用の現状について伺います。

安全な食材の購入に努めており、有機食材までは求めていませんが、有機栽培と表示のある品物が納品されることがあります。

有機栽培の品物は意図的な納入なのか伺います。

や育児サポートなど実践的できめ細やかに提供できるものと認識しており、他市の実施方法や市民ニーズ、その効果などを検討していきます。

今後の産後支援の取組について伺います。

これまでの取組を改善しながら継続するとともに、新たな取組の一例として、産後健康診査の自己負担額の一部助成について検討します。

公園・緑地・広場ゾーンは、緑に触れ合うことができる、市民のコミュニティ、憩い、健康増進の空間としての活用を図ります。

緑道内に飲食店などを整備する予定はありますか。

現在、飲食店などの整備の予定はありませんが、市民の意見を参考にしながら整備を進めていきたいと考えます。

もを安心して産み育てられる社会の実現に向け、本市の無償化に関する見解を伺います。

令和5年度の学校給食費の公費補填の予算約5千400万円により、県内市町村の平均より保護者負担額を低く抑えています。国は、無償化の方向性を示しているため、その動向を注視しつつ、適切な対応を模索していきます。

### 自転車の交通安全対策について

葛山 繁 隆 議員

本市の取組について伺います。

小中学校等において、警察や交通安全協会と連携した体験型の自転車安全教室や中学生を対象としたスタントマンによるスケアード・ストリート自転車交通安全教室を実施し、また高齢者に対しても自転車の正しい乗り方を講話や実技で教える交通安全教室を実施しています。

自転車利用者のヘルメット着用に関する市の認識を伺います。

警視庁交通局によると、平成30年からの5年間で、自転車乗用時に交通事故で死亡する方の6割が頭部に致命傷を負っており、ヘルメット未着用者の致死率は着用者の約2.1倍であることからヘルメットを正しく着用することが、命を守ることに繋がると認識しています。このため交通安全教室を通じて、ヘルメットの着用の重要性を説明するとともに、広報やホームページで周知を図っていきます。



交通安全教室の様子

### 市内のサークル、団体活動について

後関 俊一 議員

公共施設において活動しているサークル、団体に対する支援について伺います。

毎年度「サークル・団体」を作成し、活動内容を広く紹介するとともに、ホームページに掲載し、希望者は印刷した冊子を提供し、興味を持たれたサークル、団体を紹介するなど、新規会員加入に繋がるよう案内をしています。

市民活動推進センターにおいて、団体の運営や活動に関することだけでなく、異なる活動を行う団体同士が協力して地域の課題に取り組み協働についても、経験豊かなアドバイザーが積極的に相談を受けています。

### 鎌ヶ谷市における健康寿命の延伸に向けた取組について

山中 優 宏 議員

コロナ禍で減少した高齢者の運動及び社会参加を促進するため、公民館等での参加型イベント、老人憩の家や談話室などの拡充について伺います。

老人憩の家や談話室などの増設要望があった際は随時

支援を検討しますが、現在策定中の新たな高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画でも健康づくりや社会参加の推進を検討していきます。

各種取組や制度の認知度をどのように向上させますか。

地域活動等については、

### ごみの減量化に向けた本市の対応等について

鈴木 哲也 議員

生ごみ処理器「キエーロ」の特徴について伺います。

「キエーロ」は、土の中のバクテリアを利用し、生ごみを消滅させる生ごみ処理容器で、用意するのは黒土のみとなります。食用油やカレーなども投入できるなど、投入物の制限はほぼ無く、生ごみを土に埋めるため、臭いの発生を抑えられ、分解後の土は堆肥として使えます。電気式ではないことから、維持経費がかからず、小型のものはマンションのベランダ等に置けるなどの特徴があるようです。

「キエーロ」の購入に対する補助について、市の見解を伺います。

### 北千葉道路地下化への計画変更について

伊藤 仁 議員

北千葉道路計画の進捗状況について伺います。

鎌ヶ谷区間は、まだ事業化に至っておらず、引き続き国や県に早期事業化を要望していきます。

北千葉道路早期整備の課題を伺います。

コスト削減と事業期間を

短縮し、できる限り早期整備を目指すため、専用部の自動車専用道路は高架構造を基本としています。他の事例から地下構造は高架構造に比べ事業費がおおむね2倍から3倍であることが確認できました。

高架も地下も実際の積算をした上でコスト比較をすべきか。

令和5年2月の千葉県議会では、仮に市からの変更要請があれば、適切に対処するとの執行部の答弁がありました。が、本市では計画の変更を考慮していません。

### 校則の見直しについて

佐藤 剛 議員

学校の校則の内容や改正手続きなどの策定の在り方、公開の状況などに問題がある場合には、各学校だけに任せず、教育委員会としても校則を調査したうえで、学校の主体性を尊重し、一定の方向性を示す必要があると考えますが、見解を伺います。

現在、定期的な校則の調査は行っていません。各学校の状況により校則の内容が異なるため、一概に指導することは難しいと考えますが、各

広報やホームページ、公民館等への掲示などで周知を図り、また、フレイル予防などは、郵送や訪問等により個別に情報提供を行っています。そのほか、認知症施策については、幅広い年齢層を対象に認知症サポーター養成講座の継続や、令和5年3月から新たにLINEを活用することで、当該登録者にプッシュ型通知による周知も図っています。

「キエーロ」は生ごみ処理槽のタイプに該当するため市の補助対象になるものと考えています。市としても、特定の機種を推奨することなく市民のライフスタイルに合った生ごみ処理容器等を活用できるように、今後も調査研究しつつ啓発活動を行っていきます。

市民にとって大事な問題は、この道路をまちづくりという観点から考えることです。そこで、地下構造に変更することは可能かと考えますか。

令和5年2月の千葉県議会では、仮に市からの変更要請があれば、適切に対処するとの執行部の答弁がありました。が、本市では計画の変更を考慮していません。

学校には必要に応じて他校の状況を情報提供することや生徒指導要領を基に指導助言することについて検討していきます。また、校則の公開については、学校内外の関係者が参照できるようにしておくことが必要であるため、今年度中に進捗状況の確認を行い指導助言していく予定です。

# 議案に対する質疑

## 各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。

### 政 友 会 勝 又 勝

#### ○議案第1号

**問** 条例改正の概要及び新型コロナウイルスの変異株などに備えて設置する手当の特例は、具体的にどのような場合に適用することを想定しているのか伺います。

**答** 概要については、令和5年5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類感染症へと移行し、国では新型コロナウイルス感染症対応に従事した職員に対する防疫作業手当の特例が廃止されたため、本市でも国の取扱いを踏まえて感染症作業手当について同様の改正を行うものです。あわせて、今後、新型コロナウイルスの変異株が特定新型コロナウイルスエンザ等に該当した場合に国は、国民の生命及び健康を保護するために行われた措置に係る作業を行った場合は日額1千500円を超えない範囲で緊急に行われた措置に係る作業であつて心身に著しい負担を与えるものについては日額4千円を超えない範囲において、防疫作業手当を支給できるようにしていることから、本市においても同様に支給できるように改正するものです。変異株などに備えて設置する特例の想定については、新型コロナウイルスエンザ等のうち国において政府対策本部が設置され、特定新型コロナウイルスエンザ等に該当した場合を想定しています。未知の変異株等に備えるものとなるため、現段階

で具体的なケースを想定することは難しいところですが、国の動向を見定めながら従事する職員の感染リスクなどを勘案し、その都度必要な措置を実施します。

#### ○議案第2号

**問** 条例改正に至った背景と概要及び改正による市民への影響について伺います。

**答** 背景については、世界では脱炭素社会への認識が広まりCO2の排出を抑えるため電気自動車の需要が増加するとともに、航続距離を伸ばすために必要な搭載電池の大容量化が進むものと想定され、このような電気自動車社会を実現するには出力の大きい急速充電設備を設置し、充電インフラを整備する必要がありますことから、急速充電設備の規制を見直すものです。概要については、急速充電設備の定義を見直すとともに出力の上限を撤廃し、急速充電設備の所要の規定を整備するほか、健康増進法に規定する喫煙専用標識が設置されている場合、喫煙所の標識が無くても可能としたほか、禁煙、火気厳禁、喫煙所と表示した標識と併せて設ける図記号にあっては、国際標準化機構、または日本産業規格に定めるものに適合しなければならぬこととするものです。改正による市民への影響については、出力の大きい急速充電設備が普及することにより、電気自動車の充電時間が

さらに短縮されることから、利用者である市民の利便性が向上するものと考えます。

#### ○議案第3号

**問** 男女共同参画推進に要する経費について、パートナーシップ制度の策定を目指すこととなった経緯と方向性及び今後の予定を伺います。

**答** 経緯については、平成14年度に鎌ヶ谷市男女共同参画計画、平成22年度に鎌ヶ谷市男女共同参画推進計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた様々な取組を進めてきましたが、それまでの成果を踏まえ、女性の就労問題、男性の家庭や地域への参画、性の多様性といった新たな課題に対応するため、令和2年度に第3次鎌ヶ谷市男女共同参画計画を策定しました。この計画では、性的少数者の方

が一定数いる現状についての正しい理解や認識を深めるための新たな事業として、多様性に関する意識啓発を位置づけ、その取組としてパートナーシップ制度の導入を目指すものです。性的マイノリティ

であることや様々な事情により婚姻関係を結ぶことができない二人が、信頼できるパートナーと対等な立場で協力し合うことを約束して家族になることを市が支援することにより多様な生き方が尊重され、誰もが地域で安心して暮らすことができるまちづくりを目指します。

パートナーシップ制度は平成27年に東京都渋谷区と世田谷区において導入されて以来全国300以上の自治体で導入されています。令和5年6月現在、千葉県内では8市において制度が導入されています。また、国において6月16日にLGBT理解増進法が成立し県でも導入に向けた動きがあることから、これらの制度との整合性を確保することにより、地域を超えた連携を図ることができると考えています。

### 未 来 会 議 徳 野 涼

#### ○議案第2号

**問** 急速充電設備の出力上限の撤廃に関し、上限があつた理由及び上限撤廃における影響を伺います。

**答** 上限があつた理由は、現在の急速充電設備の規定を定める際の検討部会において、当時の電気自動車の需要を踏まえ、200kWまでに限って対象としていたためです。上限撤廃にかかる影響については、出力の大きい急速充電設備の普及により、充電時間が短縮されることから、利

ことから今年度末の完成を予定しており、供用開始は現時点では未定ですが、完成後なるべく早期に供用開始できるように考えています。

ことからは今年度末の完成を予定しており、供用開始は現時点では未定ですが、完成後なるべく早期に供用開始できるように考えています。

### 公 明 党 伊 福 幸 一

#### ○議案第3号

**問** 農業振興対策事業に要する経費について、気象災害に強い果樹産地支援事業補助金の事業概要を伺います。

**答** 千葉県では、令和4年6月3日に県北西部に降ったひょうの影響により、収穫量が全国1位の梨を中心に大きな農作物被害があり、本市でも中沢地区の一部の梨農家で果実の傷やへこみ、葉の損傷が確

認されました。これを受け、千葉県では気象災害に強い果樹産地づくりを推進するため令和6年度までの3年間に限り、既存の補助事業より高い補助率を設定し、集中的に多目的防災網の整備などを支援することを目的とした補助事業を展開することとした。補助率は、事業費の3分の1以内で、果樹棚及び多目的防災網の新規導入や果樹棚の改修及び多目的防災網の張り替え事業が対象となります。

**問** 地区公園整備事業について実施設計の結果、工事費が増額となつた理由及び今後の

**問** これまでに支出した新型コロナウイルス感染症対策に伴う、市職員への特殊勤務手当の支給総額と対象延べ人数を伺います。

**答** 変異株が出現するなど、全国的かつ急速な蔓延のおそれがあると認められた場合には、新型コロナウイルス等対策特別措置法で規定する新型コロナウイルスエンザ等に規定される場合、国では、既定の作業手当として1千500円を超えない範囲内で人事院が定める額を支給することとされているため、本市も同様の額としたものです。



## 令和5年6月会議の審議結果一覧

議案番号等	件 名	審議結果	議案番号等	件 名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	同意案第2号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	同意案第3号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第3号	令和5年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致	同意案第4号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第4号	令和5年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	同意案第5号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第5号	鎌ヶ谷市立東部小学校校舎外壁・屋上防水改修工事請負変更契約の締結について	同 意 全会一致	同意案第6号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第6号	令和5年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	同意案第7号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第7号	令和5年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致	同意案第8号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第8号	令和5年度鎌ヶ谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	同意案第9号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第1号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致	同意案第10号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
			同意案第11号	鎌ヶ谷市農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致

※審議の詳細な内容については、8月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、11月15日(水)発行予定です。